

品質証明書

平成 30 年 5 月 15 日

リノブリッジ株式会社



ARCHIST ONEPIECE-GEL JOINT

品質検査規格値

試験項目		単位	規格値
外観	主剤	—	黒色液体
	硬化剤	—	淡黄色液体
硬化状態		—	24時間以内に硬化していること
振盪試験（主剤）		%	（主剤単位で） 硬化しないこと

性能規格値

試験項目	単位	代表物性値	規格値
粘度	Pa・S	1.5	3.0以下
密度	g/cm ³	1.0	1.0±0.1
揮発分	%	13	20以下
針入度（円すい針）	Mm	9.6	6以上
可使時間	分	7	5以上
指触乾燥時間	分	30	60以下

注)

各試験数値は、試験室における標準状態のデータである為、養生温度・湿度等の条件により、誤差を生じることがあります。

品質証明書

平成 30 年 5 月 15 日

リノブリック株式会社



ARCHIST ONEPIECE-GEL PROOF

品質検査規格値

試験項目	単位	規格値	
外観	主剤	—	黒色液体
	硬化剤	—	淡黄色液体
硬化状態	—	2 4 時間以内に硬化していること	
振盪試験（主剤）	%	（主剤単位で） 硬化しないこと	

性能規格値

試験項目	単位	代表物性値	規格値
粘度	Pa・S	1.0	3.0 以下
密度	g/cm ³	1.0	1.0±0.1
揮発分	%	11	20 以下
針入度（円すい針）	mm	3.4	1～5
可使時間	分	8	5 以上
指触乾燥時間	分	20	60 以下

注)

各試験数値は、試験室における標準状態のデータである為、養生温度・湿度等の条件により、誤差を生じることがあります。

品質証明書

平成 30 年 5 月 15 日

リノブリッジ株式会社



ARCHIST ONEPIECE-GEL プライマー

品質検査規格値

試験項目	単位	規格値
外観	—	無色透明液体

性能規格値

試験項目	単位	代表物性値	規格値
状態	—	無色透明液体	無色透明液体
粘度	mPa・S	4.0	10 以下
密度	g/cm ³	0.79	0.80±0.05

注)

各試験数値は、試験室における標準状態のデータである為、養生温度・湿度等の条件により、誤差を生じることがあります。

品質証明書

平成 30 年 5 月 15 日

リノブリッジ株式会社



ARCHIST ONEPIECE-GEL メッシュシート

品質検査規格値

試験項目	単位	規格値
1巻の長さ	M	33以上
製品の単位面積質量	g/m ²	180以上

性能規格値

試験項目	単位	代表試験値	規格値
製品の単位面積質量	g/m ²	327	180以上
原反の単位面積質量	g/m ²	116	80以上
原反に対するアスファルトの浸透率	%	144	120以上
引張強さ	長手方向	N/cm	120以上
	幅方向	N/cm	
耐折り曲げ性	—	合格	亀裂を生じないこと
アスファルト透過時間	秒	20	30以下

注)

各試験数値は、試験室における標準状態のデータである為、養生温度・湿度等の条件により、誤差を生じることがあります。

品質証明書

令和1年10月23日

リノブリッジ株式会社



ARCHIST

超速硬繊維補強プレミックスモルタル

性能規格値

試験項目	単位	代表試験値	規格
圧縮強度 (3時間)	N/mm ²	35.8	JIS A 1108 (24N/mm ² 以上 (439))
圧縮強度 (28日間)	N/mm ²	63.5	JIS A 1108
スランプフロー	CM	40×36	JIS A 1150
静弾性係数 (28日)	kN/mm ²	31.9	JIS A 1149
コンクリートの付着	標準	4.03	JSCE K 561 1.0 N/mm ² 以上 (増厚)
	湿潤時	4.43	JSCE K 561 1.5 N/mm ² 以上 (左官)
	温冷 繰り返し	3.40	JSCE K 561 1.5 N/mm ² 以上 (左官)
曲げ強度	N/mm ²	11.0	JIS R 5201

注)

本試験結果は、試験室における試験方法に定められた条件によって得られたデータです。実際の現場での性能は別途必要な試験を持って計測ください

品質証明書

平成 30 年 5 月 15 日

リノブリッジ株式会社



ARCHIST ONEPIECE-GEL バックアップ材

品質検査規格値

試験項目	単位	規格値
密度	kg/m ³	14~18
圧縮強さ	N	65~105

性能規格値

試験項目	単位	代表試験値	規格値
密度	kg/m ³	15.0	14~18
圧縮強さ	N	80	65~105
伸び	%	210	130 以上
残留ひずみ	%	4.8	7 以下

注)

各試験数値は、試験室における標準状態のデータである為、養生温度・湿度等の条件により、誤差を生じることがあります。